

第485号 2014年7月1日

編集・発行

アカシア会

連絡先 アカシア会事務局

〒734-0005 広島市南区翠1-1-1  
 広大附高アカシア会館  
 TEL & FAX 082-253-5581

今回は 通算 568回 例会

## 母校創立 110 周年に向けて

75 回の湯崎英彦です。来  
 年 2015 年に母校創立 110 周  
 年を迎えられますこと、ま  
 た、110 周年記念事業が行わ  
 れますことを心よりお喜び申  
 上げます。私どもアカシア  
 同窓生の誇りは、自律に基づ  
 く自由な校風の中で個性豊か  
 な人材を育成するという、母  
 校に学んだ人間教育の素晴ら  
 しさにあります。この度の  
 110 周年記念事業が歳月を回  
 顧するにとどまらず、新たな  
 時代を切り拓く卓越した人材  
 の育成に寄与されますこと、  
 また、アカシア会並びに会員  
 皆様の益々の御発展、更には  
 社会貢献へ向けた、未来へと  
 繋がる記念事業となりますこ  
 とをお祈り申し上げます。湯  
 崎英彦 (75 回) (広島県知事)



73 回の河野俊嗣です。2 月  
 のキャンプでは、初めて CS  
 に進出したカーブと、J1 で  
 2 連覇を達成したサンフレッ  
 チェを、宮崎にお迎えするこ  
 とができました。ともに今  
 シーズンも好調なスタート、  
 大変うれしく思っています。  
 九州新幹線の開通で広島との  
 時間距離が一気に短縮。また、  
 東九州自動車道が今年 3 月、  
 宮崎市から大分県佐伯市まで  
 開通し、再来年は北九州市ま  
 でつながります。ますます近  
 くなる広島と宮崎！母校創立  
 110 周年を心よりお喜び申し  
 上げますとともに、アカシア  
 会並びに会員の皆様の益々の  
 御発展をお祈り申し上げます。  
 河野俊嗣 (73 回) (宮崎県知事)

# 平成27年(2015年)は母校創立110周年!

アカシア会は母校創立 110 周年を祝うため、楽しみ一杯のイベントを企画させていただきました。母校の発展に寄与、或は地域社会へ貢献する為、母校への寄付、イベント運営の為の広告協賛に是非、ご協力をお願いします。詳しくは同封の記念事業特集第 3 号をご覧ください。

### ご予約受付開始

2014年11月5日発行  
 へ向けて現在作成中!

「業種別索引」も掲載しています。  
 同封の名簿予約用払込取扱票で  
 お申込みください。

☎ 01300-4-13111  
 「アカシア会」

7月末日までにお届けいただいているご住所  
 が名簿に反映されますので変更のある方はお  
 早めにお知らせください。

2015年版 11月  
 アカシア会 発行  
 会員名簿

定価 3,600円

### 第10回 原爆死没者・戦没者慰霊追悼の集い

日時: 8月6日(水) 午前9時から

場所: 広大附属高校内「原爆死没者・戦没者慰霊碑」前



ご遺族のほか現役の附属生徒、卒業生などが  
 参列して慰霊式典を執り行います。

慰霊式の終了後9時45分から講堂にて「被  
 爆体験を聞く会」を、植野克彦氏(41回相当)  
 をお招きして開催します。多数ご参列くださ  
 い。暑さ厳しき折、平服でお越しください。

## 平成26年度 アカシア会総会

日時: 平成26年7月17日(木) 午後6時30分  
 場所: アンデルセン(本通)

平成25年度事業・決算報告、監査報告  
 平成26年度事業計画・予算案 他

アカシア会員なら参加自由。直接会場にお越しください。総会後の  
 月例アカシア懇談会費は4,000円(83回以降の卒業生3,000円)です。

## Contents

母校110周年に向けて、総会案内、追悼の集い案内 … 1	近畿アカシア会、東海アカシア会 …… 9
総会議事資料、常任幹事会報告 …… 2	呉アカシア会、富山アカシア会 ……10
学年幹事会報告、運営会費納入のお願い … 3	職域・クラブだより、同期会だより
アカシア探検隊 児玉幸治氏(43回) … 4	アカシアライブラリー、会報編集委員会、計報 …14
被爆68年目の再会41期会 …… …… 6	出てもらうてもええかいのお、 ……15
友誼の御園(母校だより) …… …… 7	アカシアカップル、事務局だより
いろいろアカシア情報、 …… …… 8	6月月例会レポート、月例会案内 ……16
各地域アカシア会案内、東京アカシア会	※アカシア夜話は休載しました。

# 総会議事資料

## 平成25年度 アカシア会 収支計算書

自：平成25年4月1日～至：平成26年3月31日

会長 向井恒雄 幹事長 大方幸三 会計幹事 畑 秀樹/熊野留美子

### ■当年度会計の部

収入の部		支出の部	
会員運営会費	620,000	会報発行費	3,094,421
会員維持会費	10,000	名簿発行費	3,689,387
会員・準会員入会金	5,000	通信費	48,425
新卒者維持会費	1,900,000	電話料	44,267
新卒者入会金	950,000	旅費交通費	234,140
名簿販売収入	1,339,200	会議費	384,481
広告料収入	3,520,000	人件費	1,903,280
預金利息	711	事務用品費	84,756
アカシア基金運用益	151,508	母校宛寄付金	70,000
寄付金収入	10,000	手数料	21,290
雑収入	54,062	追悼の集い諸経費	79,752
事務受託費	360,000	維持費	63,000
		支出の部合計	9,717,199
収入の部合計	8,920,481	当年度剰余金	▲ 796,718
		合計	8,920,481

### ■余剰金計算の部

前年度繰越額	2,027,275
当年度剰余金	▲ 796,718
差引翌年度繰越額	1,230,557

### ■運営積立金の部

前年度繰越額	39,432,200
運営会費収入	2,900,000
差引翌年度繰越額	42,332,200

### ■アカシア基金の部

前年度繰越額	16,400,000
110周年記念事業へ貸付	▲ 1,000,000
差引翌年度繰越額	15,400,000

### 監査報告書

上記収支計算書および財産目録につき監査の結果、適正に経理されていることを認めます。  
平成26年5月7日 監事 高橋正光(46回)  
監事 寒川起佳(51回)

### ■総会で審議予定の議案

#### ◆平成25年度事業・決算報告

##### (1) 事業報告

- ・アカシア会報と名簿の発行  
会報 平成25年7月 12,300部  
平成26年1月 12,300部  
名簿 平成25年10月 900部
- ・地域アカシア会の交流・連携強化
- ・会員データ調査
- ・その他

##### (2) 決算報告

##### (3) 監査報告

#### ◆平成26年度事業計画・予算案

##### (1) 事業計画

- ・アカシア会報と名簿の発行  
会報 平成26年7月 12,350部  
平成27年1月 12,350部  
名簿 平成26年11月 900部
- ・地域アカシア会・学年会との交流・連携強化
- ・110周年記念事業費としてアカシア基金より実行委員会に300万円貸付。
- (2) 予算案(総会当日配付)

## 常任幹事会報告



会長 向井恒雄氏(50)

平成26年6月6日(金)母校大会議室に於いて常任幹事会が開催された。向井恒雄会長(50回)の挨拶の後、以下の事項について、報告・審議した。

### 審議事項

- ①平成25年度事業報告、決算書(案)承認
- ②平成26年度事業計画、予算書(案)承認

### 報告・依頼事項

#### ①名簿広告取得拡大について

名簿の作成につき、販売と広告収入で賄ってきたが、販売数と広告数の減少により財政的に厳しい状況である。販売を増やすとともに、広告の新規獲得に注力する為、新たな広告主の紹介をお願いします。

#### ②110周年記念行事について

記念事業の全容が決まり、寄付金の募集、広告協賛金の募集、記念イベントについて110周年記念事業特集2号に具体的に掲載され、全会員の手元にお届けした。

#### ③その他

### 学年幹事会開催について報告

5月23日(金)に学年幹事会を開催し、110周年記念行事について説明をし、運営への協力を求めた。

最後に大方幹事長より、閉会の辞が述べられ、散会となった。



記念事業実行委員長 本田和哉氏(62)



幹事長 大方幸三氏(46)



監事 高橋正光氏(46)



会計担当常任幹事 熊野留美子氏(70)



事務局長 甲斐 稔氏(63)



財務募金副部長 畑 秀樹氏(70)



行事運営部会長 木坂俊治氏(67)



# 学年幹事会報告

平成26年5月23日(金)母校大会議室で各学年の幹事にお集まりいただき、母校創立110周年記念事業について、趣旨説明と協力をお願いを主題に開催された。43回生から83回生まで総勢57名が出席した。

## 向井恒雄アカシア会会長(50回)開会挨拶

本日出席された方に本事業へサポートいただきたい。この記念事業は次の150、200周年に続く大切な事業と位置付けている。次の若い世代へのバトンタッチする意味も含んでおり、次世代の方々には、「いよいよ自分たちの時代が来た」と実感いただくことと、忌憚なきご意見を頂戴したい。



## 報告及び検討事項

- 1 会則第10条による運営会費納入状況について、まだ納入率が低い学年もあり、是非60%以上を目標にお声掛けをお願いしたい。
- 2 110周年記念事業の趣旨説明及びお願い
  - (1) 熊野義夫事務局長(58回)

本事業のコンセプトは母校の足跡を再確認し、卒業生と現役生が一堂に会し、「伝統」と「絆」を確認し



合うと共に附属を暖かく育み応援して下さった地域市民の皆様へ「感謝」の気持ちを届けることである。第1日目に記念行事の目玉として「宇宙フォーラム」と題し、JAXA的川泰宣氏(50)と宇宙飛行士の山崎直子さんのトークショーを開催、続いて記念祝賀会、オープンクラス会が開催される。第2日目に、広島新名所の観光ツアー、名門コースでの仲良しゴルフ会を開催するのは是非参加頂きたい。

一方、母校に対して同窓会が支援できることを検討した結果、生徒も不満を持ち、母校も解決すべきと認識されていた食堂の改修工事の為に募金活動を行うこととした。皆様の協力を切に願います。

## (2) 槇本良二財務募金部会長(69回)

寄附金は母校の食堂の改修工事に充て、協賛広告は記念事業の運営費に充てる。既に発送した記念事業特集第2号に詳細を記し、専用振込票を同封しているため、皆様より同期生へお声掛けをお願いしたい。



## (3) 陰山秀明広報記録部会長(63回)

母校発行の創立110年史の原稿を作成した。記念事業特集号を発行、情報発信し、記念行事当日配布する記念ガイドブックを作成する。



## (4) 本田和哉記念事業実行委員長(62回)

伝統ある母校の施設も老朽化が目立ち、後輩たちが誇りを持って快適な環境の中で学生生活を過ごせ、「西日本の雄」として輝き続けるように支援する。しっかりした記念事業を実施することが、附属の存在を示すことに



繋がり、「さすが附属だ」といわれる事業にしたい。同窓会組織が力を結束すれば、200周年に続く足掛かりになる。

## 吉中康磨副会長(50回)閉会の辞

100周年記念事業がついこの間の事ように感じられる。次に繋げようと頑張っている人を、助けるつもりで、是非各学年に広げていただきたい。



# 運営会費納入のお願い

アカシア会の健全、永続的な運営の為に、74回(卒業後30年)以前の卒業生全員に一万円の運営会費をお願いしています。まだ納入頂いていない方には振込票を同封していますので、是非とも会費一万円を最寄りのゆうちょ銀行よりお振り込み下さい。

安定した運営体制を次世代に引き継いで行く為にも、同学年やお知り合いの方にお声をお掛け頂くようお願いいたします。

## 卒業回別納入者数(2014年6月10日現在)

対象会員数5919人・納入者数3479人・納入率58.8%

卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入
17回	1		32回	17	7	47回	157	110	62回	175	102
18回	1		33回	19	10	48回	165	159	63回	168	103
19回	2	1	34回	26	9	49回	157	110	64回	172	75
20回	1		35回	31	14	50回	172	119	65回	178	102
21回	1		36回	33	8	51回	159	138	66回	183	103
22回	1		37回	25	11	52回	166	116	67回	181	96
23回	3		38回	67	25	53回	184	111	68回	173	98
24回	4	1	39回	48	13	54回	176	95	69回	178	94
25回	3	1	40回	73	29	55回	180	101	70回	181	122
26回	4		41回	72	34	56回	172	104	71回	157	100
27回	5	1	42回	72	22	57回	173	141	72回	175	123
28回	5	2	43回	151	135	58回	165	89	73回	175	66
29回	15	6	44回	155	111	59回	184	105	74回	170	1
30回	7		45回	118	84	60回	175	94	合計	5919	3479
31回	12	1	46回	114	83	61回	182	94			

学年ごとの納入状況をお知りになりたい方は事務局までお申し付けください。



加：私の同期では東南アジアで同期会をする人たちがいます。  
 児：へえ～素晴らしいことだね。海外に出ている人がたくさんいるんだね。  
 加：東京と広島のアカシア会で学年幹事を務めた時に同期のfacebookが立ち上がりました。そこで色々情報交換したり同期会の様子をお知らせしています。そうした中には海外で集まったという報告もあります。いつぞやシンガポールでの同期会では日本からもツアーを組んで出向いた同期会もありましたよ。  
 児：いいことだね。どんどんやってもらいたいね。



児：広島というのは世界中で一番知名度が高いからね。この広島という呼び名には三通りあってね。以前広銀の頭取、会長をやっておられた橋口さんがよく言っておられたことだけど、カタカナで書く「ヒロシマ」と、ひらがなで書く「ひろしま」と、漢字で書く「広島」。  
 甲：それぞれ意味が違うんですか。  
 児：そうだよ。カタカナの「ヒロシマ」は原爆投下以降のことで、平和祈願の意味合いを帯びたりする。漢字の「広島」は明治以降の広島。  
 甲：時代的な意味合いですね。  
 児：そう。そしてひらがなの「ひろしま」は本当の広島の人たちの暮らしを反映している。おだやかな気候や人々をあらわしている。  
 甲：湯崎知事(英彦・75回)が「ピースアーチひろしま」や「ワールドピースコンサートひろしま」などよく使われていますね。  
 児：音楽センターやコンサートといった文化的な側面から世界と繋げていこうという時なんかもそうだね。  
 加：児玉先輩は日本オーケストラ連盟で理事長をされていますね。  
 児：そうなんだよ。いま全国で33のプロのオーケストラが加盟していてね。もちろん広響も入っているよ。2002年から文化庁と一緒にアジアオーケストラウィーク

というのをやっていてね。アジアのオーケストラを招いて、初台にある東京オペラシティのホールで耳の肥えた人たちに聴いてもらえる公演をしたり、オーケストラ楽団員のための研修プロジェクトもやっている。今年からはASEANも含めたアジアの太平洋地域へ日本から講師を派遣して指導したり情報交換や交流を一層深め、お互いの発展を図りながら世界平和に貢献できるようなこともしていくよ。

甲：アカシアの中にも活躍された先輩方がたくさんおられましたね。  
 児：そうだね。川瀬洋くん(43回・チェロ奏者・故人)だとか、林(有松)洋子さん(43回・バイオリン奏者)。第二次世界大戦の前後は優秀な人たちがたくさんいたよ。校舎はボロボロなのに専用の音楽教室があった学校なんて他にはなかったんじゃないかな。  
 甲：その頃に生徒が楽器を持っている写真を見たことがあります。  
 児：他にも日本音楽財団でも理事を務めていてね。そちらでは世界でも最高クラスのストラディヴァリウスとガエルネリの弦楽器を5年間ほど若手有望音楽家に無償貸与して育成をしているんだ。東日本大震災の後で財団が保有する楽器一挺をオークションに出してね。落札金で被災した学校に楽器を購入して提供もしたりしているよ。  
 甲：ここ数年でストラディヴァリウスなんかはかなり高騰してるようですね。  
 児：数が限られているからね。避寒地としてASEANの国々に行くのもいいんじゃないかな。沖縄やグアムやサイパンだけじゃなくてね。マレーシアでもインド洋側に良いところがたくさんあったりするよ。  
 甲：ASEAN諸国というのとベトナム戦争やミャンマーの軍政、カンボジアの内戦といったことで、負のイメージが多く感じられるのですが。  
 児：近年はそういったイメージを払拭しているし、中国との対抗上という事ではなく、日本にとっても、広島にとっても、大事にお付き合いすべき地域だと言えるんじゃないかな。  
 甲：最後に、まず附属の在校生に何か一言を頂戴できますか。  
 児：昔から附属の校風というのはとても素

晴らしいよね。ものにこだわらず、伸び伸びと好きなことをとことんまでやらせてもらえる環境だから。今は難しい世の中になってきていると思う。どうか良き伝統を大切に殺してしまわないように。伸び伸びできるのはかけがえのないことだから、どうか自分を大切にしてもらいたい。

甲：この会報をご覧になっている会員の皆さまにも一言をお願いします。  
 児：縁あって90～100周年にかけて東京アカシアの会長をやらせてもらった時に思ったんだけど。仕事をしている若い会員の人たちはみんな忙しいよね。ポジションが上がって40才を過ぎた頃になると部下に任せられることも増えてくる。で、40半ばになると昔が懐かしくなって仲間に出たいって会うようになる。でもね。もっと若い20代や30代の人たちも時間をみつけて集まるようにした方がいいと思うんだ。異なった価値観に触れたり異分野の知見を広げることは、何よりも本人のためになることだから。  
 甲：そうですね。若い人にもたくさん参加してもらいたいですね。  
 児：40の頃に60の先輩を見た時には「わあ～」って思っていたものだけど、自分がいざ60になってみると案外と若いなと思っただけ。それが今では80になっているんだから信じられないよね。20代の頃には想像がつかなかったよ(笑)周りを見れば90代で元気な人がたくさんいるよ。彼らはみんな好奇心にあふれているし、社会に関心を持っているし、自分の好きなことを続けている。だからストレスがなくて年をとらないんじゃないかな。そんな風になりたいね。  
 甲：無事、隊員第2号が誕生したのお。  
 加：はめられたんかなあ…。

編集：加用雅信(80回)  
 文責：甲斐 稔(63回)



左から児玉氏(43回)、加用(80回)

～母校定期演奏会のお知らせ～ 入場無料！お気軽にお越しください。

合唱班第8回定期演奏会

日時：2014年8月3日(日)  
 開場：14:30 開演：15:00  
 場所：広島大学附属中・高等学校講堂  
 曲目：「ルネサンス期イギリス世俗曲集」より、



まどみちお作詩／鈴木憲夫作曲 混成合唱組曲「地球ばんざい」、「桜の季節」、「落葉松」ほか

管弦楽班 第38回 定期演奏会

日時：2014年8月9日(土) 開場：16:30 開演：17:00  
 場所：広島国際会議場フェニックスホール(平和公園内)  
 曲目：ガラスノフ 交響曲第6番、グノー「ファウスト」よりフィナーレ・フリネの踊り、A.メンケン 映画「リトルマーメイド」より他

※会場に駐車場はございませんので、付近の一般駐車スペースにお停め頂くか、市内電車などの公共交通機関をご利用下さい。

# 被爆68年目の再会 41期会

## ◆昨年の8月6日

被爆から68年目の夜、41期会の事務局を預かる私(新井俊一郎)の電話がけたたましく鳴った。

「後輩の74回生です。事情があって人を探しています。もしや、被爆時に中学1年生だった41回生に、ウエノカツヒコという方が居られますか？」

「ウエノ?…その姓の仲間には居ないが、名前のカツヒコには憶えがある。その人物は、今なお消息不明のままになっている中澤克彦君では?」。

更に加えて、もうヒトコト。「そのウエノ氏は、もしや旧姓が中澤ではないか調べて欲しい。養子に出て名前が変わった可能性がある」。

## ◆ドン・ピシャ!

ほどなくして再び掛かってきた回答電話は、ドン・ピシャ、私の推測どおりだった。

旧姓が中澤である植野克彦君は68年前、東千田町の母校付近で被爆し、半身に大火傷を負ったものの九死に一生を得て高知に逃れ健在であった。

しかも今回、高知県からの遺族代表として初めて広島市の平和祈念式典に参列していた。

附中1年生だった中澤君は、父と兄など家族3人を原爆に奪われていたのだった。

## ◆新聞記事がキッカケ

毎年のことながら8月6日が近づくと、新聞各紙はこぞって原爆特集記事を掲載する。原爆生き残りの私は、かねてより自身の被爆体験を語り、その

伝承者を養成する事業を支援して勉強会などを重ねていた。それをサンケイ新聞が特集記事として掲載。そこには「かつて、附属中学校1年生だった新井俊一郎氏は…」と記されていた。

その記事が、広島へ向かおうとしていた植野君の眼に留まった。

“名前に記憶は無いが、同じ附属中学校1年生の被爆者~この新井なる人物を辿れば、68年前に別れた仲間たちと接触できるかも知れない”

それが、原爆の日の夜、突然私に掛かってきた電話の理由だった。

## ◆写真入りの記事が

しかも、彼が遺族代表の被爆者として初めて広島での式典に参列したという事実が、彼の顔写真入りで8月7日朝、大きな特集記事となって毎日新聞の紙面を占めていた。その記事が、今度は私の眼を奪うことになったのである。

## ◆68年ぶりの再会

7日の深夜、またも私の電話機が鳴り響いた。中澤君だった。

「やあ、初めまして~じゃないよな、68年ぶりの電話だよな」

一気呵成、という言葉そのままの会話だった。次いで、被爆から68年という互いの空白を埋める膨大な資料が瀬戸内海を越えて行き来したあげく、11月13日、我ら41期会の集いの席に中澤君の姿があった。

中澤君からの「本日をもって、41期会に仲間入りしたい」との挨拶に対して、即座に一声。

「いや、68年前から、ずーっと君は



被爆62年目に発見~平田喜彦君 (左から3人目) 平成19年

ワシらの仲間じゃ!」

## ◆新年互礼会にも

高知経済界の重鎮でもある中澤君は、多忙な年末年始を遣り繰りして正月2日にも広島を訪れ、41回生恒例の新年互礼会に参加。これらの出来事は、毎日・朝日各紙の紙面を飾った。

## ◆これまでも60年を超えて

被爆60年を迎える頃から、原爆・敗戦で去って行った旧友との再会が次々に実現していた。

平成19年の元旦、被爆体験記を手掛かりに、被爆から62年を経て東京在住の平田喜彦君と巡り合うことが出来た。

その前年は、アメリカのJack・K・モリモト君と約60年ぶりに連絡が取れ、級友の証言により原爆手帳を手に入れることが出来た。

朝倉(皿田)敏明君、大隅和雄君、岡田渥美君、久保田一城君、米山裕夫君ほか40人を超える普通学級と科学学級の旧友たちを発見した我々は、彼らを加えたメンバー全員で現在、「アカシア41期会」を構成している。

## ◆今年は何?

近づく69回目の原爆の日。更に誰か、41回生の消息不明者を見出せないものだろうか。

新井俊一郎(41回)



被爆から68年ぶりの再会~中澤(植野)克彦君(前列中央)



58年目の対面~Jack・K・モリモト君(中央) 平成18年



## ヒトにうれしいコト。

これまで、みなさまに「おいしさ」で「うれしい」をお届けしてきた私たち、カルビー。でも、「ヒトにうれしいコト」は「おいしさ」だけではありません。「美しい音色を聴いて、心が潤う」ことも、「素晴らしい絵画を見て、心が動かされる」ことも、私たちの暮らしになくてはならないこと。これからも「ヒトにうれしいコト」を、カルビーから。

掘りだそう、自然の力。  
**Calbee**

## 友誼の御園 ～母校だより～

### ご挨拶



高等学校副校長 三藤 義郎

この4月より附属福山からの配置換えで副校長を務めることになりました。本校での勤務経験がないだけに荷が重く感じる一方で、これまで以上に身の引き締まる思いもしています。

格調高い講堂で着任挨拶をさせていただいた際には、歴史の重みを痛感し、積み重なった精神の集合、魂のかたまりのような気配を感じ、生徒たちには本校には豊かな空気があるという表現でその感動を伝えました。

開校記念日での迫井正深氏(71回)のご講演では、卒業生ならではの親しみと誇らしさをにじませつつ、生徒たちに熱いエールを送ってくださる姿をまぶしく拝見いたしました。アカシア会の皆さまと先輩教職員の方々によって培われてきた豊かな空気「見えない価値」の存在をあらためて感じた次第です。

皆さま方の母校に対する熱い思いを感じながら、附属のさらなる発展のために微力を尽くしたいと思っております。今後とも附属へのご支援をよろしく願いいたします。



中学校副校長 砂原 徹

伝統ある広島大学附属中・高等学校の一員に加えていただき26年になります。諸先輩からご指導をいただきながら、生徒の皆さんとは日々楽しく過ごしてきましたが、自由・自主・自律

の精神のもと、豊かな個性と優れた能力を有する皆さんの活躍には驚かされるばかりでした。どこにそんな時間や余裕があるのかといつも感心させられます。近年はSSHの研究で、さらなる大活躍を目にするようになりました。

卒業後も多くの方々が訪ねてこられ、懐かしいというよりむしろ附属のために協力したいと言っていただけのことをうれしく思います。アカシア会の皆様からの様々な形でのご支援には心より御礼申し上げます。皆様の熱い思いを受けとめ、109年のうち4分の1もの年月を過ごさせていただいている喜びと責任を感じながら、職務にあたってまいりたいと思っております。皆様に続く世代を輩出していくためにも、引き続いてのご支援をどうかよろしくお願い申し上げます。

## 小櫻智穂(高II)さんの1年 -ユネスコスクールにおける生徒の活動-

ユネスコスクールの活動には、4つの基本分野があります。

①地球規模の問題に対する国連システムの理解 ②人権、民主主義の理解と促進 ③異文化理解 ④環境教育  
本校では、校務分掌として「ユネスコ教育推進部」を設置して、これらの活動を推進し、生徒への支援を行っています。

小櫻智穂さんは、2013年6月、全国から選ばれた第16代高校生平和大使20名の一人として、この1年、世界的なスケールでの活躍が続きました。

ここに1年間の主な活動を振り返ってみます。

### 1 国連欧州本部・軍縮局訪問

2013年8月18日(日)～8月24日(土)

8月20日(火)にはジュネーブ、国連欧州本部・国連軍縮局を訪問。全国の高校生から集めた1万人署名を提出し、核兵器廃絶のためのスピーチを行い、国連軍縮局長と懇談した。その後、ジュネーブからベルンへと向かい、署名活動を行い、グローバルユニオン等諸機関を訪問した。

### 3 モントレー大学

#### CIF spring conference 参加

2014年4月2日(水)～6日(日) アメリカ

4月4日(金)5日(土)、モントレー大学主催の核兵器不拡散に関する高校生による会議に参加し、意見発表を行った。ジュネーブやメキシコでの活動が評価され、このカンファレンスに招待されたものである。

### 2 第2回核兵器の非人道性に関する国際会議参加

2014年2月10日(月)～20日(木) メキシコ

2月13日(木)～15日(土)の本会議に日本から出席した高校生は、小櫻さんを含めて2名であった。小櫻さんの出席は国連での活動が評価されたことによる。本会議では被爆者の証言が始まったとたん、それまでざわついていた会場が静まりかえったという。



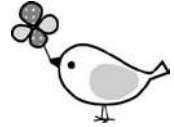
本会議出席の他、ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)主催のフォローアップ会議にも出席し、BANg(ヨーロッパの学生団体)と交流を図った。

### 4 NPDI(軍縮・核不拡散イニシアティブ外相会議)参加

2014年4月11日(金)～12日(土) 広島

広島市よりの参加要請を受けて、意見交換会に出席し、その発言、振る舞いともに高く評価された。

いろいろアカシア情報



◆呉アカシア会 8月10日(日)正午より、呉阪急ホテルにて、講師に気象予報士 勝丸恭子氏(89回)をお迎えして開催します。

お問合せ：奥村誠哉(49回)

hhxph779@yahoo.co.jp

◆アカシアバレーOB・OG会 10月12日(日)18時より、リーガロイヤルホテル広島にて開催。

事務局：寄田誠司(70回)

6月初旬までに幹事のみなさまより予定をお知らせいただいたものです。お問い合わせは各幹事へお願いします。このコーナーでは同期会・出版・その他会員の皆様の情報を掲載させていただきます。情報をお寄せください。

◆49回生同期会 10月19日(日)・20日(月)名古屋にて開催します。

代表幹事：市岡徹也

◆バスケットボール班OB・OG会では、母校創立110周年を迎える平成27年1月2日(金)に、できるだけ多くの年代の方にお越しいただき、盛大にOB・OG会を開催する予定です。詳細は、全国版会報に同封のご案内及びOB会のブログ「アカシア籠球通信」をご覧ください、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

発起人：杉山亮一(75回)

rsugi@jd6.so-net.ne.jp

～各学年の幹事の皆様へ～  
全国版会報では、同期会のご予定を「いろいろアカシア情報」として無料で掲載させていただきます。ぜひご活用ください。  
また、お知らせ発送などのための宛名印刷も承っています。  
宛名シール印刷1シート(10人分)100円(200人分では2,000円)詳細はアカシア会事務局までお問合せ下さい。Tel.082-253-5581

各地域アカシア会のご案内

Table with 4 columns: 地域, 会長, 事務局, 行事予定. Lists regional associations like 東京, 近畿, 東海, 岡山, 広島, 九州, 東北, 呉.

東京アカシア会 平成26年度春季総会・懇親会



新卒生喜びの様子

梅雨晴れの晴天に恵まれた6月14日(土)、平成26年度春季総会・懇親会が、東京都千代田区のスクワール麹町で開催されました。母校から古賀一博校長先生、アカシア会より向井恒雄会長(50回)、また110周年記念事業実行委員会より本田和哉実行委員長(62回)にご来賓としてご出席いただき、43回から104回卒業年次を含む総勢132名の参加者が集い、盛大に開催されました。

総会では、まず的川泰宣東京アカシア会会長(50回)からご挨拶をいただき、中村英事務局長代行(57回)より、平成25年度の決算報告と今年度の活動計画について説明し、拍手を持ってご承認いただきました。

続いて、この半年間に亡くなられた10名の方のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げました。

そして懇親会へ。ご来賓挨拶として、古賀校長先生、向井アカシア会会長、本田実行委員長よりご挨拶をいただいた後、鈴木洋司様(50回)のご発声で乾杯を致しました。

懇親会中盤には参加者がお住いの地域・電車沿線別に席移動をおこない、各地域のベストデートスポットを新卒者へご紹介いただき、世代間の交流も活発となりました。さらに新卒生を代表し、大坪佳夏子さん(104回)より最近の母校の詳細を発表いただきました。

その後の抽選会では、カルビー様、広島カープ様、サンフレッチェ広島様、円谷プロ様、母校校長室などからご提供いただいた賞品をかけて大変盛り上がりしました。賞品ご提供をご快諾いただきました皆様に深く御礼申し上げます。

す。  
懇親会もお開きの時間となり、コールアカシアの方々を中心に全員で校歌斉唱。そして最後に広島から駆けつけた110周年記念事業実行委員会財務募金部長榎本良二様(69回)の音頭で「フリー・フリー・ア・カ・シ・ア！」のエールを響かせ、大盛況のまま閉会となりました。

秋季懇親会は11月23日(日)の開催です。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

文：6月16日記 佐々木正雄(83回) 撮影：上野谷将也(83回)



企画で盛り上がる様子



カープ様景品当選者

二枚(1/5頁) 月例版3万円 全国版4万円 お問い合わせ・お申し込みは事務局まで



近畿発

近畿アカシア会前期総会



今年度の前期総会は、6月1日(日)に大阪第一ホテルで開催した。今回は母校からの来賓として、校長の古賀一博先生、アカシア会からは副会長の吉中康磨氏(50回)にご出席いただいた。

今回は三部制とし、第一部は総会、第二部は会食と講演会、第三部を懇談会とし、第一部と第二部の司会は皇暢子副会長(46回)をお願いし、堀内重明会長(50回)の開会挨拶、古賀校長の来賓挨拶に引き続いて前年度決算、今年度の活動報告、役員改選等の議事を行った。古賀校長は挨拶の中で附属高校の置かれている厳しい現状とそれを

支援するためのアカシア会員の理解と協力の必要性を強く訴えられた。その後川本和良氏(38回)に乾杯のご発声をいただき、第二部に移った。

今回は久々にアカデミックな企画として山脇道夫福井大学特命教授(50回)による「核と原子力と広島 運命の歯車は回る」と題する講演会を持った。山脇氏は東大原子力工学科1期生として在学中から今日に至るまで原子力分野の第一線での研究を踏まえ、また広島での被爆体験に裏打ちされた今後の原子力発電所の安全性に関する理念を、グラフ類を例示して話された。中

でも福島原発事故で問題となっている水素爆発を防止するための「溶融塩」(塩類を高温で溶解させたもの)で一次冷却する方式の必要性を力説された。

第三部は川村美貴幹事(97回)の司会で進められ、吉中アカシア会副会長の挨拶に続き久々に出席の鬼武健二氏(48回)、初出席の下田純弘氏(64回)、池口和広氏(79回)にスピーチをお願いした。中でも鬼武氏は今回のワールドカップで日本は決勝トーナメント出場を力強く予想され喝采を浴びた。恒例の今年新卒の104回生の紹介は時間の関係で割愛され、壇上でのレッツ・シング・アカシアソングのバックコーラスだけとなったのは残念だった。

\*後期総会予定\*

次回総会は12月7日(日)正午から大阪第一ホテルにて開催予定です。

6月9日記 岡 國太郎(57回)

選任された役員：会長 堀内重明(50)、副会長 皇暢子(46)、清水邦夫(51回)、幹事長 岡 國太郎(57回)、幹事 豊島秀郎(62回)、勝丸浩之\*(63回)、徳丸義也(64回)、田頭史明\*(64回)、川村美貴(97回)、監査役 見門忠雄(46回)、相談役 米澤啓明(43回) \*は新任  
その他の参加者：(35)上本和彦、(38)香川 昇、(41)村田好正、(45)日下善道、上野徳惠、(46)生塩之敬、(50)坪本勝司、高東尚子、加計英子、(57)川上 操、(64)今田陽康、下田純弘、(99)福島晴香、(103)棟田修平、棟田純平、二宮 廉、西岡亮之、渡川ゆり子、立石愛理沙、加藤 唯、大下 翔、(104)柏裕充、和田見樹、小笠原朋子、藤井わかば、村上由季、山村奈央、田中大貴、藤井ほのか、松江奈々美、三井聡馬、西村舞華、奥河内雅弥、岸 裕貴、中村健太

東海発

東海アカシア会・豊葦会 総会



東海地区に縁のある会員により、年に2回の集まりを豊葦会と合同で持っています。去る2月16日(日)、レストラン「クラブアッシュ」で総会を開き、全国アカシア会から向井恒雄会長(50回：前列左から4席目)をお迎えして22名が集まりました。

まず、沖信一東海アカシア会会長(55回：同5席目)の挨拶で総会を始め、向井会長から附属在学生在に元気を付けたいというお話、110周年行事の紹介

をいただきました。議事後、吉本幹彦さん(41回：同3席目※来年広島で同期会を計画中)のご発声で乾杯し、フランス料理のコースを楽しみながら近況紹介。子供連れで参加されたのは黒田直子さん(87回：同2席目)。齋藤蒔さん(48回：同6席目から順に右へ)は江戸城天守閣の再建活動を、林滋さん(48回)はガイドをしている瀬戸の県陶器資料館の北欧陶器展を紹介。兼川徹さん(48回)は、熱田から

伊勢までのウォーキングの体験談。坂本利彦監査役(55回：中列左から順に)は砂糖づくり、佐藤典子さん(78回)は地域の仕事について。服部清美さん(72回)の訳書は「あなたを抱きしめる日まで」(集英社文庫)。藤井義敬さん(57回)は長年の勤務生活について。花岡正紀さん(48回)は悠々自適なはずの畑仕事の苦勞話。中村博之さん(43回)は男女共学の初回で先輩方にうらやましがられた話。伊藤康代さん(81回：後列左から順に)は、普段着としての着物について。置塩章悟さん(101回)は学生生活について。笹口峻弘さん(100回)はタイ旅行、石田充さん(93回)はオーストラリア旅行について。梶幸一朗事務局次長(81回)は仕事の心構え(※作曲家)。奥村真一さん(72回)は趣味の城めぐりについて。竹中弘さん(67回)は修学旅行の思い出を、安田健一さん(59回)はアルハンブラ宮殿の思い出を語りました。最後に校歌を合唱してお開きとなりました。夏が終わる頃にビール会を、また、2月には総会を開催します。是非ご参加下さい。 2月22日記 佐藤哲郎(78回)

アカシア会報に広告を載せませんか?  
一枠(1/10頁) 月例版1.5万円 全国版2万円



### 呉アカシア会 第7回例会



立春から1週間、春も近いと思いきや前々日の金曜日に降った大雪のため、交通機関の遅れを心配しましたが、2月9日(日)正午より呉阪急ホテルに於いて、45名の参加で呉アカシア会例会を開催しました。大之木精二呉アカシア会会長(43回)より「今年は更に経済情勢が上向きとなり広島県全体がより活性化する流れの中にあリま

す。110周年に向かって支援していきましょう。」との挨拶で始まりました。ご多忙中に出席いただいた向井恒雄全国アカシア会長から「アカシアの仲間たちが輝いている一方で役員にも若返りが必要なこと、附属中高の精神面、環境面での向上にはアカシア会員のより一層の支援が必要です。」とお話がありました。特別講演として社会人登用制度で銀行員から教員を選ばれ県立竹原高校長であった本田和哉様(62回)より「私の学校経営」と題して、少子化と地方の空洞化による学校の再編成の中で教育の現場を変える道のりが険しく、抵抗勢力の中で孤軍奮闘し、挨拶運動から地元との協力を得ての学校改革実現についてお話がありました。本田先生はアカシア110周年記念事業実行委員長でもあり、「こ

の機会に附属中高の今後の在り方について真剣に取り組むが必要な時期であり、予備校化しないで大学合格率を向上するための施策、例えば小中高一貫校の先取り等アカシア会の中でも是非支援を」と結ばれました。この後は村尾禮三郎様(47回)による乾杯音頭で昼食会が始まりました。歓談の途中には中西 巖様(38回)より「被爆建物保存会への支援」、中でも広島市南区出汐町の「旧広島陸軍被服支廠」の保存について協力をお願いがあり、皆さん快くご賛同いただきました。楽しいひと時は過ぎ、恒例の校歌斉唱、楨本良二元応援団長(69回)のエール、記念撮影そして閉会の運びとなりました。なお、次回8月10日(日)正午から呉阪急ホテルで第8回例会の予定です。

6月5日記 谷田部広志(65回)

前出以外のお出席者：(43)後藤吟子、藤井綾子、佐藤卓子、藤平祥子、川田禮子、(47)堀川重幸、湯浅純吉、(48)大木嘉子、(49)奥村誠哉、中西登代子、(50)井藤壯太郎、坂本紘子、(51)井之川義典、近藤邦夫、(52)殿村礼子、(54)竹広茂子、(57)西村幸子、神鳥京子、(61)井上雅夫、兼森均、(63)甲斐稔、(66)本木芳弘、坪井俊郎、宮加谷靖介、(73)坪浦敏美、(75)藤井貴子、(80)堀口悟史、瀧川雅子、(82)守屋泰祐、(84)沼田真吾、神鳥静、(85)栗栖史匡、(88)明神政之、(93)保田麻友、(95)楨谷脩治、(97)栗根友花、(98)大上真里奈、柏迫尚三



### 富山アカシア会



4月20日、富山在住のアカシア会員が初会合を持ちました。38回の中西進先生が文化勲章を頂かれたのを機に富山で附属に在籍した事のある者を捜しましたら9名も居られることが分かりました。当日は中西先生は急な御病気で欠席となられ残念でしたが、残り8名全員集まり、懐かしい校歌を聴いた

り、学生時代の悪童ぶりを披露して下さったり、先生方の話をして大いに盛り上がり、和やかな楽しい会となりました。皆で肩を組んで学生歌を歌い、なごり惜しみつつ、次回を期して散会となりました。

富山大学へ受験入学なさる若い方々がおられましたら是非ご一報ください。(只今は、38回、50回、55回、57回、60回、62回、64回生で出ております。)  
会長 加藤弘巳(55回)

### 地域・クラブだより

#### 第49回アカシア医会総会

5月17日、広島アンデルセンにて平



成26年度アカシア医会総会が開催されました。平成25年度会計報告などを行った後、角舎学行広島大学原医研腫瘍外科准教授(76回)に「乳がんの最新医療～この10年間の進歩～」をご講演いただきました。進歩している乳がん医療に一同目を瞭りました。懇親会では、中谷一彌先生(45回)に乾杯の音頭をとっていただきました(写真は中谷先生、卓話講師の角舎先生、小生



タブレット学習システム  
スタディ ネット  
**STUDYNET**

BIG PAD

株式会社 立 芝  
http://www.tateshiba.co.jp

と楽しい宴席を囲む先輩方です)。全員の1分間スピーチでは、各々の近況を楽しく語り合いました。最後に校旗の前で校歌斉唱、そして医学部5年生の安藤友希さん(100回)の万歳三唱で盛会にて終了しました。出席者は、医学部生5名など初参加の10名を含む54名でした。

5月31日記 香川直樹(69回)

**アカシア歯科医会**



昨年の総会より

「アカシア歯科医会」は、アカシア会員のうち、歯科医師及び大学歯学部・歯科大学に在籍する学生により構成される学術団体です。平成26年度総会及び学術講演会は、8月9日(土)に広島市内で開催されます。本年度は、広島大学歯学部教授 津賀一弘先生(69回)に学術講演を行っていただく予定です。会員の多数のご参加をお待ちしております。なお、当会からの通知が届かない方は、アカシア会までご一報くださいませう、お願い申し上げます。

総務担当 鈴木(山木戸)隆子(74回)

**同期会だより**

**第44回生卒業60周年記念同期会**



去る5月18日午後5時からホテルグランヴィア広島で、全国から83名のアカシア会員が集まりました。広島での開催は5年ぶりでしたが、多数の会員が今年傘寿祝いを迎えることでもあり多くの参加者で賑わいました。参加を申し込みながら体調不良などで5人の欠席者も出ましたが、2時間の二次会もほとんどの会員が参加しました。

翌日の江田島術科学校・呉市の見学と瀬戸内の新鮮魚介の昼食の日帰り旅行にも、大型観光バスが満員になる44名が参加しました。

我々は5年の節目とその間でもう一度同期会を開いて来て、今回は3年以内に関東で開催と決めましたので、残念ながら今回参加できなかった人は、次回こそ参加しようと、より一層健康に留意することでしょう。

5月20日記 相良宏三

**アカシア46「喜寿」記念同期会**



我が46回生の同期会の特徴は何と云っても2005年以降毎年開催していることです。今年は「喜寿」を祝して担任であった岩合一男先生、磯貝英夫先生の出席もいただき広島で開催。

ホテルのパーティ会場の受付では「あまり見慣れない同級生」に戸惑いました。それもそのはず、同じホテルの隣室で二年先輩の44回生の同期会が同時に開催中というハプニング。パーティでは中華バイキングに舌鼓。各人それぞれのコメントを聞き喜寿まで生きてこられた重みと縁を再確認。

翌日はバスで香川県へ。「うどん学校」に入学して本場讃岐うどん作りに挑戦。童心にかえりヤカマシイほど大はしゃぎ、金刀比羅宮に平和の祈願。来年は母校創立百十年、つぎは卒業

六十年、そのつぎは「傘寿」の同期会が待っています！

田中國重

**48回生東京アカシア会**



来る平成26年5月30日午後5時から銀座8丁目の銀座たあぶる館地下一階において例年のごとく東京48回生アカシア会が開催されました。参加申し込み者は29名ありましたが後期高齢者に成る年になったせいかドタキャンが2名あり、27名の出席となりました。男性20名女性7名です。東京とその近郊にいる48回生は55名ですから約半分の人が出席したことになります。

最初に幹事の松島和夫君の挨拶に始まり広島から出席された榎並明子さんに乾杯の音頭をお願いし懇親会に入りました。懇親会では広島カープとサンフレッチェの話題に話が盛り上がりしました。そのあと出席者全員に一言ずつ近況報告をお願いして予定の2時間はあっというまに過ぎてしまいました。次回も元気で参加できるようお互いに頑張ろうと約束して散会となりました。

中田研一

**祝 岩合先生の米寿 53回C組生の古希の集い**



昭和32年(1957)附中入学のC組(岩合一男先生担任)は同年9月16日から6日間、島根県三瓶山でユネスコの研究教育を受けた。このことが何よりの思い出となり、以後、アカシアに珍し

**株式会社 融合事務所**

所属俳優



柳葉 敏郎



勝俣 州和

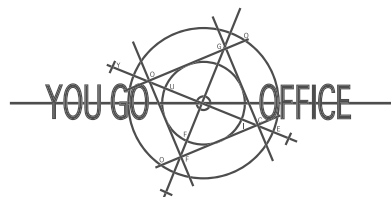


木村 多江



高橋 かおり

代表取締役 宮崎 忠(66回)



<http://www.yougooffice.com/>

株式会社 融合事務所 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-9-4 長谷川ビル4F TEL:03-3794-2404

い(?) 中学のクラス会を続けてきた。あれから57年、このたびは長寿の祝いが重なり、3月7日米国はじめ各地から男10名、女9名が広島に集い楽しいひとときを過ごした。今もって師弟の交流が続く。改めて三瓶に乾杯!

和泉 眞、樋渡敬宇

卒業50周年記念同期会



遂に卒業から半世紀を迎えた私も54回生73名は、古希の祝も兼ねた同期会を、去る4月19日ホテルグランヴィア広島において厳かに執り行いました。然しながら、宴会が始まると50年の歳月を一気にタイムスリップ、禿げていようと皺が有ろうと、心は高校生にへ〜ンシン! 厳かさの欠片も無くなり、あちこちで話が弾み二次会三次会へと盛り上がりました。翌日は宮島観光、ゴルフ等夫々久闊の逢瀬を楽しまれて閉会。

来年に成って古希と成る方達からのリクエストが有り、また学校の創立110周年の記念行事も計画されているので、来年も同期会やりましょうか!?

今回最も幸せだった人は、20年ぶりに憧れのマドンナに邂逅したSさんでしょうか?(Sさん:これで同じ会費でいいのかな?) 鈴木正道

56回生同期会の報告



毎年全国各地で開催している56回生同期会ですが、今年は5月17日に京

都、八坂の塔近くの江戸時代から続く銅加工メーカーのオーナー宅をリノベートした「アカガネリゾート京都東山1925」というフレンチレストランに、松井坦先生とともに37人(男性18人、女性19人)が集まりました。附属高校のスクールソングをBGMに新旧顔写真付きの参加者名簿(古本隆志さん作)と、会場の映像設備で卒業時の写真、2005年同期会以降の思い出の写真、松井先生ご持参の「新日本風土記、広島編」を流しつつ、48年の歳月を振り返りながらの歓談。ふと気が付けばもう閉会、あっという間の3時間半でした。別れがたい面々は当初予定していなかった二次会へ。「来年は4月18日、広島で」と口々に言いつつ散会。

5月26日記 明星克範

アカシア58回 2014 in 広島



5月の第4土曜日にあたる24日、毎年開く同期会は、リーガロイヤルホテル広島楓の間にて18:00から始まった。まだ続きますぞ・・・。

乾杯の後、アカシア110周年記念事業実行委員会事務局長になった熊野義夫君から、記念事業の内容とそれに対する寄付、広告協賛のお願いとしての話をしてもらった。同期生が事務局長ということでは、それなりの協力をせにゃーいけんのと話は落ち着いた。

今回は久しぶりのメンバーも多く36名の出席であった。次回は、同じ時期に関西(琵琶湖・明石あたりを下郷君は考えているらしいのだが)で。この全国版ともども寄付などについてを含めて幹事長から報告がある。

大辻 明

59回生卒業45周年記念別府修学旅行



5月18日別府杉の井ホテルに集合すべく、広島から高速バス「ゆけむり号」に。6時間近くのバス旅と思いきや、途中徳山から竹田津までは船旅でした。各地から飛行機や車で駆けつけた仲間と合流。アカシアやら、ニセアカシアやら、総勢20名で和気藹々の宴会。露天風呂のお湯や別府湾の眺めは最高でしたが、そこに行くまでのバリアリーの道のりは、もう何年かしたら無理かなと思われるほど。翌19日は地獄巡り。高校の修学旅行以来と思ったら、行ったのは三原の中学時代だったようで、自分の記憶力に愕然。昔と同じくあまり学習意欲もなく、楽しく地獄をすべてめぐり、また帰りのバスに乗り込みました。後ろの4人組女性の無益な話に辟易し、アカシア人のマナーに居心地の良さを感じた旅でした。来年は台湾で! 進藤(頼)多万

アカシア65 春合宿 in 尾道



5月17・18日に総勢16人(定年近しで疲れの溜まっている男性7人とほぼ子育て終了の生きのいい女性9人)で尾道に行きました。広島からマリビュー号で瀬戸のしまなみを楽しみながら。愛知県、兵庫県から直行の参加者もいました。初日は、尾道の商店街をそぞろ歩き。映画資料館の見学等を



福屋八丁堀本店

Faithful & Friendly  
皆様の百貨店、Fukuya。

Fukuya



福屋広島駅前店

行った後、メインイベントの夜の宴会へと突入。いやー、飲めや歌えの大騒ぎ。学生時代の昔話、孫や夫婦の話に花が咲きました。「お父さんのイビキがうるさくて、別々の部屋で寝とるんよ。気が楽でええ。」との話にはほとんどの女子が「うんうん」・「そうなんじゃ！2日目は、平山郁夫美術館、耕三寺、大山祇神社、伯方の塩工場見学など行い、夕方に広島駅に到着。もちろん駅の飲み屋で解散会。女性は強し。我ら元気な58歳でーす。

5月28日記 向井隆一

**73回生卒業30周年記念同期会**



1月4日、73回の卒業30周年記念同窓会を広島アンデルセンで開催しました。恩師は中本薩雄先生、世羅博昭先生、永田龍男先生、松井政明先生、栗園重弘先生の出席を賜りました。

おきまりの中高時代の武勇伝？から今現在のリアルなお悩み相談まで、いろんな話題で大いに盛り上がりました。高校時代の写真を見たり話を聞いたり、自署名簿のコピーを旧担任から手渡され30年前の自分と再会できたのではないのでしょうか。

二次会は予定の22時を超えて旧交を温めました。三次会は特に用意していませんでしたが、別れを惜しむ人が多く、カラオケハウスに流れ、帰路についたのは1時30分ぐらいでした。

ぼくたちが高校生のころはケータイも、メールも、SNSも無かったけどそんな物なくてもみんながしっかり繋がっていて、その繋がりは30年経った今も全然色褪せていないことを再確認できました。 西原利典

**80回生同期会 in 広島**



同級生の各地訪問の機会にミニ同窓会を開いたという話題がよく聞かれる最近の80回生、地元広島では、特に何というきっかけもなく「そろそろ集まる〜？」と誰かがかけた声に応じて、その当日まで誰が来るやら確約のとれないような、ゆる〜い集まりが催されることが恒例化しつつあります。

5月24日の集まりもそんなノリ。14名の女子会（あ、いや、かわゆい男児2名含む！）で始まり、途中ホントの男子も数名参加、近況を語り合う楽しい時間を過ごしました。

いつもは特にこれという話題性のない広島の集まりですが、今回は、本年度より母校教員となった高島（矢寄）幸さんが初参加、同級生の中に母校の先生が出るとは！と話題に。

ゆるい集まりといえど、いつもお互いに多くの刺激を受け合うアカシア同期会、またの再会が楽しみです！

6月10日記 林（渡邊）もとみ

**81回生下幹事打ち上げ(3月22日)**



82回生に月例会下幹事のタスキを渡せた安堵があり、広島市内に集まれた13名でささやかな打ち上げを行いました。夕方の開催だったので、平日昼に月例会アカシアの袋詰めなどで貢献した人が参加し難く、残念でした。

会は初めこそ準備期間を含めたこの一年半の思い出を語りましたが、杯が進むにつれ上幹事に向けた準備について活発な議論も始める者、在学中の思い出を語り合う者、参加者の子ども（小学生）と同じ目線で真剣に遊ぶ者など、同じ場を共有しながらそれぞれが自由に過ごし、在学中のみんなそのままのようでした。

下幹事は我々にとって卒後20年以上経過した同級生たちと再びつながる機会となりました。再びつながった同期のとの縁を、今度は大事にしていこうと思えました。

3月23日記 好永裕一

**100回生同期会を開催**



年初めの晴れやかな気分で迎えた1月5日、広島市文化交流会館にて私たちアカシア会100回生は同期会を行いました。大学の卒業研究や就職活動のさなか集まった94名の卒業生が、当時の学年団の先生方6名全員を囲む総勢100名での華やかな立食会となりました。思い出話に花を咲かせたり、新しい門出に向け志を語り合ったりと、会場は清々しい笑顔であふれていました。また当日参加できなかった元執行委員長からのビデオレターと共に、定年退職をお迎えになる新堀稔文先生へ花束が贈呈され、全員で写真撮影をして締めくくりとなりました。なお、同期でメール等の連絡が届かなかった方、お手数おかけしますがクラスのアカシア委員か、フェイスブックの「アカシア100回生同窓会」、あるいはtomoki.inoue.71@facebook.comまでお知らせ願います。

2月21日記 井上知紀

天然石・中国雑貨・風水グッズ販売店  
**開運風水ドットコム**  
<http://www.kouyuu.co.jp/>  
 スマートフォン対応 海外輸入の面白い雑貨があります！  
 こうゆう ネットショップ 統括責任者  
 株式会社 **廣友** 76回 松浦勇人  
 TEL 082-272-1353

**どんぐり小児科**  
  
 院長 **山本 恵** (76回卒)  
 日本小児科学会専門医  
 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-21 平野ビル1F  
 TEL 082-297-5656 FAX 082-297-5657

### アカシアライブラリー 寄贈資料の紹介

(2014年1月～5月)

(敬称略・受付順) 太字は寄贈者

資料のご提供ありがとうございます。

- ・植野(中澤)克彦(41回相当)手記「築こう平和の礎」 (41) **新井俊一郎**
- ・57回生同期会冊子「アカシア57回生と恩師の記録」 (57) **佐々木隆雄**



母校講堂にてジャズ演奏会後 (57回生)

- ・「アカシア57回生によるモダンジャズ演奏会」写真とリーフレット (58) **大辻 明**
- ・美甘章子(70回)著「RISING FROM THE ASHES」 (70) **美甘章子**
- ・永原 誠(36回)著「ある一家の体験 消えた広島」**永原みつむ様**  
(故 永原 誠氏 ご遺族)
- ・可部順三郎(40回)・戸井良治(41回)編「広島高等師範学校附属中学校科学学級一～五回生名簿」 (41) **戸井良治**



- ・冊子「『素晴らしい 理科教育の真髄』感謝を籠めて」(広島高等師範学校附属中学校、金澤高等師範学校附属中学校、京都大学(理学部)府立第一高等学校内付設の各学校の同窓生による冊子) (41) **戸井良治**

### 報 告

(2014年1月以降判明)

旧教官	吉田弘重様(26回)	平成26年5月30日
旧教官	定宗一宏様(32回)	平成26年5月10日
28回卒	清原 道也様	平成26年2月11日
32回卒	山本 晴美様	平成26年2月8日
33回卒	安部 匡様	平成26年4月28日
34回卒	石田 定様	平成25年11月27日
34回卒	鈴紀 俊行様	平成23年2月7日
34回卒	飛山 守様	平成25年12月6日
36回卒	切明 悟様	平成23年12月24日
37回卒	稲富 高思様	平成26年5月20日
37回卒	河野 昭三様	平成25年11月28日
37回卒	熊田 重克様	平成26年2月21日
37回卒	鳥 通保様	平成26年3月27日
39回卒	熊野 敬一様	平成26年4月25日
39回卒	濱井 隆治様	平成25年9月26日
40回卒	山田 中正様	平成25年3月25日
41回卒	大室 輝之様	平成26年6月3日
41回卒	黒川 通信様	平成26年1月31日
43回卒	鍋岡 聖剛様	平成26年1月23日
43回卒	宮本 眞亘様	平成26年3月1日
44回卒	熊谷 隆様	平成26年2月21日
44回卒	小林 徹巳様	平成25年12月3日
46回卒	石原(池田)才子様	平成26年1月8日
46回卒	宇佐川 信夫様	平成17年8月31日
46回卒	小川 友弘様	平成26年2月1日
46回卒	田坂 元様	平成25年12月17日
48回卒	中田 衛男様	平成26年5月19日
49回卒	川瀬 博之様	平成26年5月5日
51回卒	竹村 英昭様	平成26年1月7日
52回卒	戸田 征二様	平成25年4月8日
53回卒	小坂橋(石井)薫様	平成25年11月16日
53回卒	盛合(黒川)良枝様	平成25年1月21日
83回卒	中原 克崇様	平成26年2月8日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

### 会報編集委員会

平成26年2月22日(土)アカシア会館にて今年度上期会報編集会議を開催しました。会員の皆様に喜んでご購入頂けるよう又、親睦等のお役に立てるような紙面づくりを目指し、3時間20分に及び議論しました。

主な議題は、①110周年記念事業について説明と報告、②上期月例版掲載計画立案、③7月号全国版掲載計画立案で、引き続き、会員の皆様にご登場いただくコーナーもたくさん用意しますので、ご協力をお願いします。また、ご意見やご投稿希望があれば是非ご連絡下さい。

また、この委員会に参加されたい方は是非、お申し出下さい。



後列左より 森川真吾(79回)、吉野かおり(79回)、大田陽子(74回)、甲斐稔事務局長(63回)、三隅俊行(66回)、京極佳子(81回)、前列左より 佐々木隆雄(57回)、陰山秀明110周年広報記録部会長(63回)、中本泰弘(65回)

### アカシアミニギャラリー 作品公募

会報へ会員の皆様の写真や絵画をコメントと共に月例版に掲載させていただきます。作品種類やテーマに制限はありませんので、コメントを添えてアカシア会事務局へお申し込み下さい。会報編集委員会が審査の上、掲載させていただきます。

アカシア会事務局tel/fax 082-253-5581  
E-mail : akashia@fuhs.hiroshima-u.ac.jp

#### 過去の掲載作品

2006年11月から2007年3月の会報月例版に、会員様の作品をコメントとともに掲載させていただいたことがありますので、ご紹介いたします。



左上：宮田端夫氏(45回)水墨画「八幡川」、右上：池田三千恵氏(45回)油絵「娘」、右下：安森征治氏(旧教官)スケッチ集より「少女の踊り子」。

### 会報月例版 購読のお誘い

〈月例版は年間購読料2,000円〉

7月と1月に会報全国版を全会員の方にお送りしておりますが、それ以外の月にも会報月例版を発行しています。会報月例版は月例アカシア懇談会の報告の他、会員からの情報

をタイムリーに掲載、皆様の親睦に役立つ紙面作りを目指していますので、ぜひご購入ください。

〈購読のお申し込み〉

アカシア会ホームページや、お電話、Eメールにてご連絡の上、購読料2,000

円をお支払いください。年度途中からの申し込みには、4月からのバックナンバーをお届けします。

連絡先や振込先は会報のページの帯に記載していますのでご参照ください。

野坂龍太(85回)さんからのご紹介



自己紹介と、次号登場される方をご紹介します。たくさんの方にご紹介いただき、ありがとうございます。

① 亀田 さおり(87回)  
 ② 東京都中央区  
 ③ 富士ゼロックス社のスタッフ職で、国内営業部門の業務プロセス変革の仕事に携わっています。体力維持のためと趣味でヨガ教室に通っています。在学中は5年に渡って管弦楽班でバイオリンパートを担当していました。最後の1年は週6の活動で体力的にも厳しかったですが、社会に出てみて、改めてあの頃に培われた根気強さに助けられているなど実感しています。

④ 大学も同じキャンパスで3年一緒に過ごした、今も変わらず素敵なイケメンパパさんです。

出てもうってま  
ええかいのま

会員リレー紹介 87

自己紹介と、次号登場される方をご紹介します。

- 項目説明
- ① お名前と卒業回数
  - ② お住まい
  - ③ お仕事、自己紹介、母校の思い出
  - ④ 次号登場の方との関係

平野建二(55回)さんからのご紹介



① 西亀(平野)美鳥(47回)  
 ② 東京都狛江市  
 ③ 53年間専業主婦です。2、3年でしたが体操班に属しその頃は体操人口が少なかったので試合に出る度メダルを頂いていました。運動はそこまで、今は半世紀以上日本刺繍などを楽しみ、手先口先の運動に励んでいます。アカシアの友達とは毎年のように海外や国内を旅行し、ことある毎に会っています。健康でアカシア仲間とお付き合いがいつまでも続くことを願っています。

④ 体操班だった彼女は、子供達の絵の指導に力を注ぎ毎年都庁での展覧会が楽しみです。

♡ビバ!アカシアカップル④♡



夫：篠崎 正彦(86回)  
 妻：篠崎 陽美(89回)旧姓：大塚  
 2006年11月結婚(8年目)

馴れ初め：管弦楽班の先輩、後輩として知り合い、妻が中学3年の時から、交際を始めました。東京、広島間の遠距離恋愛を乗り越え、就職を機に結婚、現在も東京で暮らしています。

アカシアカップルで思うこと：結婚までに知り合える異性は意外と少ないので、早めに気の合う人に出会えてよかったです。ただ、妻に『高校時代に比べ太った』と言われるのが難点です。夫から一言：勤務医として働きながら子育て奮闘中です。昨年、娘が生まれ、親子で合奏できる日まであと数年です。

妻から一言：卒業して16年。集まれば昔のままに話に花が咲く。そんな友人を作れた附属が今でも大好きです。

事務局だより

◆ホームページをご利用ください。



http://www.acacia100.net/月例会をはじめ、各地域アカシア会や母校の行事予定をカレンダーで確認できるように随時更新しています。住所変更・名簿購入申し込みなどの事務局への連絡にもご利用いただけます。

◆佐古雅則様(45回)より学生服をご寄付いただきました。同期会で着用して記念撮影するというような企画にご利用ください。(今春54回生同期会で利用されました。)175B~185Bまで5サイズあります。ご利用後クリーニングして返



却していただけましたら貸出料は不要です。事務局へお問合せください。

◆広島大学附属中・高等学校体育祭は9月6日(土)開催(雨天順延)。



昨年度体育祭風景

住所変更はお早めに

アカシア会では名簿の作成に向けて転居された方の住所を確認しています。転居の際はアカシア会HPの住所変更フォームや、はがき・電話を利用して、お早めに異動をお知らせください。

アカシア会会員数(1~104回)

(平成26年6月10日現在)(単位：人)

	人数	男性	女性
会員数	15,626	10,564	5,062
現存会員	11,309	6,745	4,564
物故会員	3,134	2,977	157
転居先不明	1,183	842	341



代表取締役 玖島 豪(82回)

株式会社 レグナム

〒107-0061 東京都港区青山2丁目7番28号 N.A.ビル5階  
 ☎03-3478-3880 FAX.03-3478-3883 Mobile.090-9158-3649  
 E-mail kushima@regnam.co.jp http://www.regnam.co.jp

アカシア82回生の皆様へ ご協力をお願い

今回のアカシア会報発送の際に、ご協力お願いの書類を同封させていただきました。

下幹事業を行なっていく中で、アカシア会では、世代間の交流や、異業種の方々と交流できる良い点も感じていますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

アカシア82回生 下幹事学年一同

# 6月例会レポート

今月もまず吉中康磨広島アカシア会  
会長(50回)の挨拶から始まりました。

**「文化ではなく仕組みと仕掛け！  
個人寄付市場の広げ方」**  
一般財団法人ジャスト・ギビング・ジャパン事務局長  
梶川 拓也氏(82回)

## 個人寄付市場の現状



日本の個人の寄付市場は、過去は約5000億円で推移していたが、東日本大震災で約5000億円積み上がり、昨年度約7000億円の金額となった。

しかしながら、アメリカやイギリス等は非常に大きい規模で、韓国も最近では日本に迫る勢いである。また、米英では個人寄付と法人寄付の割合が7:3のところ日本は4:6と、個人寄付市場はまだ成長余地がある。

日本では寄付をしない理由として「頼られない」からというのがある。しっかり頼む+頼みやすい仕組み、頼んでくれる人(ファンドレイザー)を増やすことが大事であり、イギリスに既存であった仕組みを日本に導入したのがジャスト・ギビング・ジャパンである。

## ジャストギビングの仕組み

日本最大の寄付型クラウドファンディングである。国連系団体から東日本大震災のボランティア団体まで、

1000団体以上に利用していただいている。

寄付を募りたい団体を審査して、承認されるとすぐに寄付を集めることができるページが作られる。そこから寄付を募る仕組みで、ネットを通じて気軽に寄付が出来る。  
(<http://justgiving.jp>)

## 頼みやすい仕組み自ら寄付を集める、セルフファンディング型

事例として、山中教授の京都大学のiPS細胞研究基金がある。教授が京都マラソンを走り寄付をいただく形で、報道等もされ非常に話題を集めた。

寄付を集めるのに大事なのは①共感のストーリーをつくる(寄付者視点ではっきり書く)②魅力的なギフト(お返しとして寄付者に支援の実感を与えるもの)③しっかりPRをする(確実に真剣に呼びかけること)である。

## 頼んでくれる人を増やす、ファンドレイザー型

米英との寄付市場の違いはファンドレイザーの数。特に著名人をお願いしてファンに寄付を「頼んでもらう」と多くの寄付金が集まり、なかでもスポーツ選手による呼びかけは非常に有効である。提携している大阪マラソンでは、寄付すると必ず走れるチャリティランナー制度が導入されている。ランナーは自ら7万円寄付をしても良いし、友だちから寄付を集めても、倍率7~8倍の人気大会に必ず参加する権利を得ることができる。



梶川氏を囲んで。担任の田中泉先生と82回生



アカシア会の110周年の寄付集めに、弊社の仕組みや私の寄付集めノウハウがお役に立てば大変嬉しく思う。

## 月例懇談会

向井恒雄会長(50回)による乾杯のご発声で、歓談しました。

6月17日記 新矢晃子(82回)

## 6月例会出席者(敬称略46名)

- (41)新井俊一郎、菊地日朗、高田 勇、(44)山本正一、(47)湯浅純吉、(50)小川玲子、向井恒雄、吉中康磨、(51)土土康弘、(53)馬場則行、(57)清水さえ子、天島純子、(62)本田和哉、(66)田中 泉、(67)高橋裕一、高橋裕子、(69)榎本良二、(74)鈴木隆子、(75)梅岡 俊、(76)赤埜正樹、大下洋嗣、岡田美香、佐久間由紀子、永野智恵、松浦勇人、宮井ふみ子、山田佳代子、山本 恵、渡辺由恵、(79)恵藤美奈子、(82)大隅 裕、大谷裕創、鬼武敏子、梶川拓也、片山祐輔、楠田朋代、倉田明子、新矢晃子、中島祐子、二井谷真由美、平田裕美、森 直樹、藪 聡子、吉井良平、(85)栗栖史臣、(86)河井 猛

# 月例アカシア懇談会 今後の予定

## 8月例会：8月15日(金) 午後6時30分

※日程が通常と異なります。ご注意ください。

場所：アンデルセン(本通)

講師：石原 義文氏 広島大学附属中・高等学校教諭

新卒104回生の皆様は会費千円。詳細は同封プリントで。

## 9月例会：9月17日(水) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)

講師：荒川 信介氏(59回)広島県歯科医師会会長

## 10月例会：10月17日(金) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)

講師：谷田部 広志氏(65回)バブコック日立(株)

## 11月例会：11月17日(月) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)

講師：竹内 啓祐氏(62回)広島大学地域医療システム学講座教授

## 12月例会：12月17日(水) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)「忘年会」

講師：松本 薫氏(59回)狂言師

※講師は予定です。

懇親会費は4,000円(83回以降の卒業生3,000円)

アカシア会員なら参加自由。お気軽に直接会場にお越しください。

飲酒は20歳を過ぎてから。

## 常に品質最高を心がける

本社・醸造蔵 / 〒739-0011 広島県東広島市西条本町4-31

TEL(082) 422-2121

東京支社 / 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸薬町1-12-9

TEL(03) 3668-4111

# 賀茂鶴酒造株式会社

石井泰行(43)



この一杯は 豊饒の海  
君がいて 宇宙が歌つて  
果てもなく 夢かりたてる  
飲<sup>よ</sup>びの歌 辛<sup>つ</sup>きその日も